

# Please find Ghost

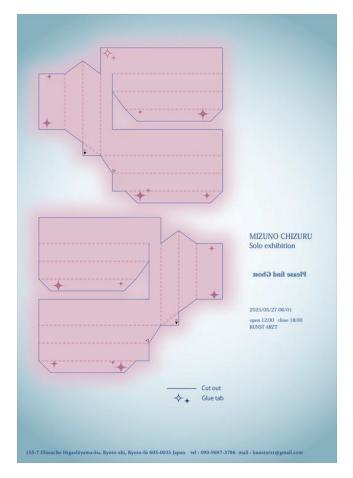
KUNST ARZTでは、昨年に引き続き、2度目となる 水野智鶴の個展を開催します。

水野智鶴は、シルクスクリーン技法を通して、 信仰の在り方や宗教を考察するアーティストです。 アーティスト自身の信仰体験に基づいたモチーフを、 実体感のない独特のスタティックな ドット描写で表現しています。 本展では、印刷物を裁断する際に用いられる 「トリムマーク」を大きなレリーフとして

(KUNST ARZT 岡本光博)

### 石井慶治財団助成展覧会

展覧会記録冊子作成予定 A5 スクエアサイズ、16 ページ、 鯖江秀樹さんによるテキスト



#### 経歴

1998年 大阪生まれ

"存在"させる構想です。

- 2021年 京都精華大学芸術学部造形学科 卒業
- 2023年 京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻版画修士課程 修了

### 展覧会

### 個展

2024年 「私は父をみていた」(KUNST ARZT)

### 主なグループ展

- 2024年 過日を掬う (成安造形大学 滋賀)
- 2023 年 コーポレートアートエイド京都(京都市美術館 別館)
- 2023 年 作品展(京都市立芸術大学)
- 2022 年 全国大学版画展(上野市美術館 東京) 2022 年 第 10 回 PORTO DI STAMPA (アートゾーン神楽岡 京都、B-gallery 東京) 2021 年 遮りの景象 ソノムコウヘ (2021 0 ギャラリー eyes 大阪)
- 2021年 全国大学版画展(上野市美術館 東京)
- 2021年 第9回 PORTO DI STAMPA (アートゾーン神楽岡 京都、B-gallery 東京)
- 2019 年 白銀、天色、そして灰 (オルタナティブスペース yuge 京都)

2025年5月27日(火)から6月1日(日) 12:00 から 18:00

会 場: KUNST ARZT 605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

## Please find Ghost



#### 展覧会コンセプト

私の価値観や物事の判断基準は、生まれ持った性質が影響しながら教義によって良いと定義された習慣や、 信仰や宗教コミュニティによって形成されているわけであるが、その信仰が絶対的な存在になり得なかった 時、自分自身をどのように定義できるのだろうか。

これまで扱ってきたテーマは、私を含む家族が信仰する宗教や、俯瞰的に自分自身を捉えようと試みることであった。宗教に関わるものを「主体性の無いもの」として表したものもあった。

しかし、絶対的なものとしてのシンボルや、時には極端で強引にも思える文章も、 まだ未完成な価値観や、未熟な人格を支えるような役割があるのではないかという考えに至った。

今回の展覧会では、俯瞰的に自身を見つめるという試みはそのままに、ほんの少し愛おしさを感じられるような展示になれば良いと思う。



個展「私は父をみていた」 (KUNST ARZT 2024) 展示風景



「過日を掬う」 (成安造形大学 2024) 展示風景